

# かもろ公民館 図書室だより

2020年 7月号  
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

## 7月 小暑(しょうしょ)



二十四節気のひとつ。7月7日頃。梅雨明けが近く、この日から暑気に入り暑さが厳しくなり始めます。梅雨明け前の集中豪雨に見舞われることが多い一方、蓮の花が咲き、鷹の子の巣立ちが始まる頃でもあります。太玄斎の「暦便覧」には「大暑来れる前なればなり」とあります。  
(参考資料「和の暮らしが楽しい! おうち歳時記」)

### おはなし会のお知らせ



「みんなで笑って、元気になろう！」  
夏のおはなし会

元気になれるおはなしが盛りだくさん♪ 小学生向けの内容です。

- <日時> 令和2年8月28日(金)  
午前10時～、午後2時～(各40名程度)
- <場所> 中央図書館 2階視聴覚室
- <対象> 小学生以下
- <申込方法> 申込用紙を図書館(室)に提出。  
※詳しくは申込用紙をごらんください。

7/21(火)  
より受付開始。  
先着順です。



●7月カレンダー 休室日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

開室日 : 火～日曜日  
(月曜・祝日は休室)  
開室時間 : 9:00～17:00  
(12:00～13:00は休室)  
貸出冊数 : 8冊(うち紙芝居2点)  
貸出期間 : 15日間

### 新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

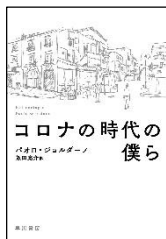
始良市立図書館ホームページ  
<http://lib-aira.jp/>

#### 「あの日の交換日記」 辻堂ゆめ 著



嘘、殺人予告、告白。さまざまな立場のふたりが紡ぐ7篇の日記が謎を呼び、そしてある真相へ繋がっていく…。驚くべき仕掛けとその後の感動が綴られたミステリ。

この災いに立ち向かうために、僕らは何をするべきだったのだろう。コロナの時代を生きる人々へイタリアを代表する小説家が贈る、痛切で誠実なエッセイ。



「コロナ時代の僕ら」  
パオロ・ジョルダノ 著

#### 「ねずみくんは めいたんてい」 なかえよしを 作



名探偵のねずみくん。ある日りんごがなくなったことに気づいて、調査をはじめますが…。読んでいる間も盛り上がること間違いなしの、楽しい絵本。

#### 一般書

- 「知的再武装60のヒント」 池上彰
- 「つかず離れず婚」 和田秀樹
- 「ヘンテコ城めぐり」 長谷川ヨシテル
- 「カレンの台所」 滝沢カレン
- 「駆け入りの寺」 澤田瞳子
- 「かごしま愛の言の葉2019」 山下久代

#### 児童書

- 「のりものなぞなぞ」 斉藤洋
- 「病魔という悪の物語」 金森修
- 「食品ロスの大研究」 井出留美
- 「あららのはたけ」 村中李衣

### 今月の展示コーナー

#### 【自由研究&課題図書】

自由研究や工作、調べ学習に役立つ本と合わせて、各課題図書を展示します。



西日本読書感想画コンクール  
青少年読書感想文全国コンクール  
椋鳩十文学記念館賞全国読書感想コンクール

#### 【夏の絵本】

暑い夏をもっと楽しめる絵本を展示。



7/21～8/20は「雑誌愛読月間」。図書室では本だけでなく、「きょうの料理」や「歴史街道」などの雑誌も貸出できます。期間中は保存期限切れ雑誌の配布を行いますので、ぜひご活用ください。

### 蒲生公民館図書室利用者 おすすめの本

#### \*「ほんとうにあったお話 3年生」 笠原良郎 監修

しまひでおさんがすごく工夫をして、あきらめないでがんばったので、1964年10月1日東京オリンピックのかいさいに間に合わせて、とうかいどうしんかんせんが開通しました。努力すれば夢はかなうんだと思いました。(「新幹線はなぜできた?」より)  
(蒲生町 みやざきれお さん・8歳)

